



(福垣内議員)

Q「食育基本法」への取り組み状況は。

A 各種事業により、取り組みを広げていく。

(平町民生部長)

A 食育基本計画の策定については、県の計画を基本に策定するよう示されており、その策定は来年度以降と伺っている。町では、今年3月に健康増進計画「健康くまの21」を策定し、健全な食生活を実践できるようライフステージ毎に各種の事業が実施されている。食育の普及として、講演会や栄養教室等の実施を通して、食に関する正しい知識の情報提供に努めていきたいと考えている。

Q 「食育基本法」は、平成17年6月に国会で、平成18年10月には県で条例が可決され、本格的な取り組みが始まろうとしている。熊野町においても、肥満の増加、過度の痩身志向、生活習慣病の増加等で、「食育」への関心が高まりつつある。この推進については、各町独自で決める事になるようだが、本町における取り組みはどうか。

(藤本議員)

Q 県道矢野安浦線バイパス整備の進捗状況は。

A 概ね順調に進んでおり、今後も早期の完成を要望していく。

(古毛堂建設部長)



建設部門関連質問

A 川角交差点から呉地までの約1,100m区間の用地買収については、距離にして約25%が終了している。熊野・黒瀬間については、今年度にはほぼ用地買収を終了する予定で、今年度から一部工事に着工した。だき、平成20年度からトンネル工事が施工される予定である。また、片側1車線での暫定施工で、各町所管の地域事務所と連携を取りながら、平成22年度の完成が予定されている。

Q 県道矢野安浦線バイパスについて、工事の進捗状況（用地買収の状況、完成年度など）はどうか。



(山野議員)

Q 石神緑地に夜間照明を設置できないか。

A 基準に沿って、対応していきたい。

(上馬場都市整備課長)

A 夜間照明については、工事着工前の地元との話し合いの中で、子ども達の溜まり場になる可能性があるという事で、設置していない状況である。しかし、近年住民の防犯意識は高まってきており、公園・緑地についても犯罪の場としないよう「都市公園への照明設置に関する取扱い基準」を制定し、当緑地についても基準に照らし合わせ対応していきたいと考えている。

Q 新しく作られた散策用の石神緑地には、夜間照明がなく、住民から防犯のためにも街灯が必要との声があるが、照明の設置はできないか。



石神緑地